

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-136752

(43) Date of publication of application: 21.05.1999

(51)Int.Cl.

H04Q 7/38

(21)Application number: 10-237741

(71)Applicant: ALCATEL CIT

(22)Date of filing:

24.08.1998 (72

(72)Inventor: HUBBE PASCAL

ORSINI CHRISTIAN

(30)Priority

Priority number : 97 9710601

Priority date: 25.08.1997

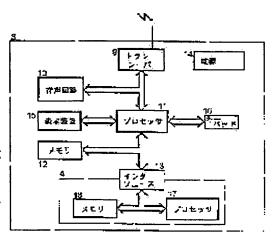
Priority country: FR

(54) RADIO TELEPHONE TERMINAL OF SUBSCRIBER IDENTIFICATION CARD-SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To dissolve a problem that information displayed on the screen of a user does not correspond to the present state of a terminal by triggering a data transfer means for data transfer at the time of detecting the removal of data corresponding to a command.

SOLUTION: The processing means 17 of a card 4 uses the command contained in a received short message and data corresponding to the commands of the short message whose part is constituted by the command is removed. Thus, only a header part and a part containing data displayed on the display device 15 of the terminal 3 remain in the short message which the memory means 18 of the card 4 contains. It is detected whether data is removed by the card 4 or not from the short message transmitted to the card 4 received by the terminal. Then, executed transfer is used for updating data called as a card image recorded in the memory means 12 of the terminal and data is displayed on the display device of the terminal.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-136752

(43)公開日 平成11年(1999)5月21日

(51) Int.Cl.⁶

..)

H04Q 7/38

識別記号

FΙ

H04B 7/26

109T

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 5 頁)

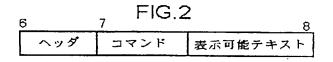
(71)出願人 391030332 (21)出願番号 特願平10-237741 アルカテル 平成10年(1998) 8月24日 フランス国、75008 パリ、リュ・ラ・ボ (22)出願日 エテイ 54 (31) 優先権主張番号 97 10601 (72) 発明者 パスカル・ユツベ フランス国、75014・パリ、リユ・プレザ (32)優先日 1997年8月25日 (33)優先権主張国 フランス (FR) ン、7 (72)発明者 クリスチヤン・オルシニ フランス国、92310・セーブル、リユ・フ レビル・ル・バン、5 (74)代理人 弁理士 川口 義雄 (外2名)

(54) 【発明の名称】 加入者識別カード式無線電話端末

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、ユーザの画面に表示されている情 報が端末の現在の状態に対応していないという先行技術 の欠点を解消する。

【解決手段】 端末により外部補助メモリとして利用さ れるメモリ型第一手段(18)を含む加入者識別カード (4) 式無線電話端末(3)。端末はメモリ型第二手段 (12) と、第一手段のデータを第二手段に転送するた めの第三手段(13)とを含む。カードは、無線電話に より短メッセージによって端末に送信される、第一手段 に含まれるデータの更新コマンドをカードが実行できる ようにする第四手段(17)と、実行後の短メッセージ 内に含まれるコマンドを取り除くための第五手段とを含 む。端末は、加入者識別カードにより短メッセージから データが取り除かれたかどうかを検出する第六手段と、 データが取り除かれたことが検出された時、データ転送 のため第六手段を起動する第七手段とを含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 端末により外部補助メモリとして利用さ れるメモリ型第一手段(18)を含む加入者識別カード (4) 式無線電話端末 (3) であって、前記端末自体 が、メモリ型第二手段(12)と、第一手段のデータを 第二手段に転送するための第三手段(13)とを含み、 前記カードが、短メッセージによるデータの形で無線電 話により端末に送信される、第一手段に含まれるデータ の更新コマンドをカードが実行できるようにする第四手 段(17)と、短メッセージに含まれるコマンドが実行 された時に、これらコマンドに対応するデータを取り除 く第五手段とを含み、端末がさらに、加入者識別カード により短メッセージからデータが取り除かれたかどうか を検出する第六手段と、第六手段によりデータが取り除 かれたことが検出された時、データ転送のため第三手段 をトリガする第七手段とを含むことを特徴とする端末。

I

【請求項2】 メッセージからデータが取り除かれたか どうかを検出する手段が、端末のメモリ型手段のバッフ ァ要素内に格納された受信メッセージなどのメッセージ のデータと、カードによりメッセージが取り込まれた後 20 のメッセージのデータとの比較によって動作することを 特徴とする請求項1に記載の端末。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は加入者識別カード式 の特に携帯型無線電話端末に関し、より詳細には、サー ビスプロバイダにより、特に更新のために無線電話によ り送信される短メッセージ内に入れて送信されるコマン ドを受信するために設けられる端末に関する。

[0002]

【従来の技術】特に情報処理手段を利用する分野におい て見られる進化の速さを考えた場合、ユーザが利用する 機器は、必要であれば更新できるのが有益である。

【0003】また、加入者識別カード方式の端末の利用 方法には、ユーザ用として、カード内に記録された情報 の定期的更新を行うことができるものがある。これらの 更新は例えば、無線電話端末用の加入者識別カードに格 納され、同じ団体の構成員に関する名簿情報などあるカ テゴリの端末ユーザにとって非常に重要な名簿情報に関 する。このような定期的な更新は、カードのレベルにお 40 ける支払金額の事前記憶、および払込金額が使われた時 のそのような金額のカード内への再ロードを伴う前払操 作のためにカードが利用される時にも発生する。

【0004】特に文献FR-A-2718263によ り、制御ソフトウェアの更新が行えるように端末が接続 されるようになっている自動ロード装置が知られてい る。このような解決方法は、端末のある種の利用条件下 では好適であることがあるが、端末が地理的にきわめて 広く分散する状態になりうる時には必ずしも実用的であ るとは限らない。この方法は、ユーザが手ごろな距離内 50 が不正確であり、従って、端末が既に起動されていたの

にロード装置を見つけることができ、そのような装置の 使用条件が受け入れられるものであると思われる時にの み有効である。

【0005】また、文献EP-A-478231によ り、特定の移動体サービス許可コードを取得するため に、ユーザが端末をプログラミングモードにしたのをう けて、制御センタから無線によりこの端末の無線受信器 に送信される信号を利用して、無線電話端末を素早く効 率的にプログラムするための方法が知られている。この 取得は、提案された少なくとも二つの例では、ユーザに よる制御センタの呼出し動作に従属している。そのよう な解決方法が、起動の場合、あるいは場合によってはユ ーザからの更新要求の場合に好適であることがあって も、ユーザの端末の更新がユーザにとって必要あるいは 有利であることをユーザが知らない時には、この解決方 法は完全に満足のいくものではない。

【0006】また、英語でSMSと呼ばれる短メッセー ジによる送信手順により、無線電話ネットワークを介し て、表示すべきコマンドおよび情報をプロセッサおよび メモリを有する加入者識別カード式無線電話端末、特に GSM型端末に送信することが可能であることが知られ ている。情報は端末によって表示されるようになってお り、コマンドは、例えばカードのプロセッサなどのプロ セッサ宛のものである。これは、あるネットワークの端 末とこのネットワークとの間に無線電話により確立され る接続があれば、必要なカードの更新を、無線電話ネッ トワークを経由して端末を介して行うために利用するこ とが可能である。実際、このネットワークが含む制御構 造は、前記ネットワークと結合している端末自体が持た なければならない単数または複数の更新を有するか否か を知るように編成することが可能である。その場合、端 末がネットワークと結合した状態になるとすぐ、起動さ れた更新に応じて、これらの端末の自動更新を行うこと

【0007】しかしながらこのような解決方法も、現在 市販されているようなマイクロプロセッサおよびメモリ を有する加入者識別カードを具備する無線電話端末が、 通常は、カードが各々装備されている端末の起動時に存 在する情報しか取り込まない限り、欠点がないという訳 ではない。このことは、情報を表示する端末の現在の状 態に対応していない情報をもつ可能性のあるユーザにと って非常に不都合である。例えば、端末の加入者識別カ ードが前払金額を記憶し、ユーザがその端末を介して前 払金額の再ロード操作をおこなった場合、端末が作動状 態に保たれていたとしても、ユーザが再ロード後に前記 端末を介して表示することができる前払金額が、再ロー ドの前に表示されるはずであった金額と同じであること があり得る。

【0008】同様に、端末によって表示される名簿情報

20

3

にもかかわらず、無線により加入者識別カードのレベル での更新が行われるとエラーが発生する可能性もある。 【0009】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、ユーザの画面に表示されている情報が端末の現在の状態に対応していないという先行技術の欠点を解消することを目的とする。

[0010]

.)

:)

【課題を解決するための手段】従って本発明は、端末により外部補助メモリとして利用されるメモリ型第一手段を含む通常は取り外し可能な加入者職別カードと協働するようにした無線電話端末であって、前記端末自体が、メモリ型第二手段と、第一手段のデータを第二手段に転送するための第三手段とを含み、前記カードが、短メッセージによるデータの形で無線電話により端末に送信れる、第一手段に含まれるデータの更新コマンドをカードが実行できるようにする第四手段と、短メッセージに含まれるコマンドが実行された時に、これらコマンドに対応するデータを取り除くための第五手段とを含む無線電話端末を提供する。

【0011】本発明の一特徴によれば、端末はさらに、加入者識別カードにより短メッセージからデータが取り除かれたかどうかを検出する第六手段と、第六手段によりデータが取り除かれたことが検出された時、データ転送のため第三手段をトリガする第七手段とを含む。

【0012】本発明とその特徴および利点は、添付の図面に関連する以下の説明から明らかになろう。

[0013]

【発明の実施の形態】図1に示すシステムは、少なくと も部分的に無線電話方式の、電気通信ネットワーク1の 30 周囲に構成されるとみなされ、複数の無線電話基地局を 含み、この基地局は通常は固定局であって、基地局2で 象徴的に示してあり、端末3で象徴的に示す無線電話端 末のユーザがネットワークを介して遠隔の電話または無 線電話の相手と通信するための、これら無線電話端末へ の中継局として使用されるようになっている。無線電話 端末3は、それを利用できるようにするために、各々、 個々の加入者職別カード4を具備するようになっている とみなされる。これらカードは例えば、端末内に挿入さ れるSIM (英語でSubscriber ident ity module)カードであり、端末内で、伝送 の目的で相互接続される。知られているように、各加入 者識別カード4は、プログラム可能で正式にプログラム されたマイクロプロセッサにより通常は構成されるデジ タルデータ処理手段、およびカード内のプロセッサと組 み合わせたメモリ型手段を含むとみなされる。

【0014】各無線電話端末は、補完インタフェース手段を含む、加入者識別カードとデータを交換するためのインタフェース手段を含むとみなされる。各無線電話端末自体は、データ処理手段、およびカードの対応する手 50

段と協働することが可能なメモリ型手段を含む。無線電 話送受信設備により各端末は、端末がある電波到達範囲 内の無線電話基地局と通信することができ、特に、端末 に装備されるカードが含む処理手段およびメモリ型手 段、ならびに端末自体が含むこれらの手段と、電気通信 ネットワーク1を関係付けることができる。これによ り、電気通信ネットワーク1を介して、この端末を他の 電話または無線電話端末と通信させること、および、特 に、この端末を、それが使用する加入者識別カードを直 接または間接に得た時に仲介を受けたサービスプロバイ ダと通信させることが可能となる。このサービスプロバ イダは少なくとも一つの通信ユニット5により電気通信 ネットワークに接続されているものみなされる。この場 合は、この通信ユニットは、特に更新のコマンドを、通 信ネットワーク1、より詳細にはこのネットワークの基 地局2が送信を担当する無線電話短メッセージ内に含ま れるデジタルデータの形で無線電話端末に送信すること ができるように設計されている。

【0015】当該無線電話端末は、例えば、特にクラス2のSMSと呼ばれる短メッセージの一環として、SIMと呼ばれるカードが電波によって受信する情報をろ波する手段を有するカードSIMを具備する、頭文字語GSM、DCS、またはPCSで指定されるネットワークの端末である。図2に示すように、コマンド短メッセージはここでは、宛先が特に識別されるヘッダ6と呼ばれる第一部分と、コマンドデータ、特に更新コマンドデータが置かれる第二部分7と、端末が含むとみなされる表示画面上に表示されるデータが置かれる第三部分8とを含むとみなされる。

【0016】本発明によれば、図3に示すように、上記で提案したような加入者識別カード4を具備する無線電話端末3は、端末が短メッセージを受信する際、カードによりデータに関する変更が実施されたばかりであってもこの端末が含む表示画面によって表示されるデータが更新されるように設計される。

【0017】この目的のため、上に部分的に提案した他の種々の手段を既に含む端末内に追加手段が組み込まれる。

【0018】無線電話端末3は、この端末と、この端末40 が通信している基地局2との間で電波によりやりとりされる種々の信号、特に、この局が端末に送信することが可能な短メッセージが送信される時に経由する送受信設備9を含む。この送受信設備は、無線電話で送信すべき音声に対応する信号およびユーザ用として音声に変換すべき信号の処理の少なくとも一部分を行う音声回路10に接続され、また、送信または受信信号処理の一部を行うことが可能な正式にプログラムされた少なくとも一つのプロセッサの周囲に構成される処理手段11にも接続される。

50 【0019】メモリ型手段12は端末内の処理手段と結

5

合された、図示しないバッファ要素を特に含む。上で提起したようなクラス2のSMSメッセージなどの短メッセージが加入者識別カード4に取り込まれるためのコマンドを含んでいる時には、端末が含むこのカードに送信されるようになっている、短メッセージがバッファ要素に記録される。上で示したように、これらのコマンドは特に、カードのメモリに格納された前払金額の再ロード、または対応するデータもカードのメモリに格納されている時には名簿の更新を行うのに充てることができる。

【0020】例えば、既知のように、識別カードは端末の処理手段11が外部メモリとして利用することができるメモリ型手段を含む。同じく既知のように、これにより、加入者識別カードを所有するユーザは、通常簡単に取り外し可能なカードを必要に応じて端末から端末へ移動する時点からは、このカード内に記録されているデータを利用して異なる端末を使用することが可能である。

【0021】端末3は、識別カードとやりとりを行うために、図示しない接続装置を介して、通常は電気の形態のデータを交換するためにカードと共用するインタフェ 20 ース手段13を含む。参考までに、端末は、端末の構成要素およびカードの構成要素に電源を供給するエネルギー供給源14、表示装置15、およびユーザ用インタフェースキーパッド16も含む。

【0022】本来、加入者識別カードは処理手段17を含むが、この手段は、既知であって上に示したように、共用の接続インタフェース13を介して少なくともいくつかが端末3からアクセスが可能なメモリ型手段18が組み合わされる正式にプログラムされたマイクロプロセッサの形態で作製される。

【0023】端末3が具備する加入者識別カード4のためのコマンドデータを含む上に提起したような短メッセージが無線電話で受信されると、この端末の処理手段11が、端末のメモリ型手段12の上記に提案したようなバッファ要素へのメッセージの格納、および、接続インタフェース13を介して行うカード4へのメッセージの転送を開始する。

【0024】カード4の処理手段17により、受信した 短メッセージ内に含まれているコマンドが利用され、こ れにより、そのコマンドが一部を構成していた短メッセ 40 ージのこれらのコマンドに対応するデータが取り除かれ る。すると、カードのメモリ型手段18が含む短メッセ ージ内には、ヘッダ部分6、および端末3の表示装置1 5に表示するようになっているデータを含む部分8のみ が残っている。

【0025】端末3は、表示装置15に部分8を表示するためにカードが取り込んだ短メッセージの部分6およ

び8を端末が取り込めるようにするソフトウェア手段 を、その処理手段11のレベルにおいて含む。

【0026】従って、端末によって受信されカード4に 送信された短メッセージから、このカードによりデータ が取り除かれたかどうかを検出するために、ソフトウェ ア手段および/またはハードウェア手段を処理手段11 に付加するようになっている。端末のメモリ型手段12 の、上記に提案したバッファ要素に含まれるような短メ ッセージのデータを、カードが前記メッセージのコマン ドを取り込んだ後もまだ存在するこのメッセージのデー タと比較することにより、この検出を簡単に行うことが できる。従って、まだ存在するメッセージのデータを端 末の処理手段11がカード内から取り込むことができる ようにするソフトウェア式転送手段が設けられる。実施 された転送は、端末のメモリ型手段12内に記録された カードイメージと呼ばれるデータを更新するのに利用さ れ、データはこの端末の表示装置によって表示され、そ の結果、ユーザのために行われる表示が、実施された最 新の更新に常に対応するようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】コマンドを無線で識別カード式無線電話端末に送信することができるシステムに関する原理の略図である。

【図2】無線電話によるコマンド送信の短メッセージのフォーマットを示す図である。

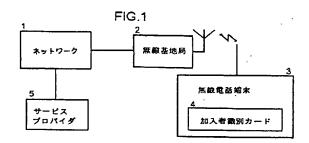
【図3】本発明により改良された加入者識別カード式無線電話端末の略図である。

【符号の説明】

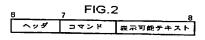
- 1 ネットワーク
- 30 2 無線基地局
 - 3 無線電話端末
 - 4 加入者識別カード
 - 5 サービスプロバイダ
 - 6 ヘッダ
 - 7 コマンド
 - 8 表示可能テキスト
 - 9 トランシーバ
 - 10 音声回路
 - 11 プロセッサ
- 10 12 メモリ
 - 13 インタフェース
 - 14 電源
 - 15 表示装置
 - 16 キーパッド
 - 17 プロセッサ
 - 18 メモリ

: ;}

【図1】



【図2】



【図3】

